

平成27年度 一般・特別会計 平成26年度 一般・特別会計

問 鉄道安全輸送設備整備費支援事業の内容は。

答 伊予鉄道の郡中線のレールを更新するに当たり公共交通機関のため、県及び沿線の市町が助成する。それにより鉄道事業者が国の補助を受けて実施することができる。



町内の温泉施設

問 介護予防事業費の温泉を取り込んだ事業内容は。

答 町内の温泉施設を活用した事業で、運動や介護予防を行った後、温泉に入ってもらう。その後、別の予防事業も行う。

問 学校生活支援員の増加の内容は。

答 保護者から要望があり、幼稚園への配置が多くなった。

問 給食センターの小型ボイラーの工事内容は。

答 12年が経ち、故障時の補償がなくなるため2基の内1基を更新するものである。

問 松前町史の編纂計画は。

答 発行までに2、3年はかかる見込みで、今後の計画は準備委員会にて検討していく。

問 公民館の耐震診断後の計画は。

答 耐震診断の結果をふまえ、予算を考慮しながら検討していく。

問 下水道事業受益者負担の件数の増加は。

答 平成27年度の工事予定箇所における接続予定件数であり、今後も訪問や広報などにより接続件数が増加するよう努力する。

意見 大きな予算を使った事業であり、また、海や河川の水質向上を図るためのものだ。もっと啓発活動を推進していくように。

問 水道事業会計が厳しく値上げが必要なら、その前に、経費削減に向け水道の検針を2か月に1回にしたり、浄水場や水源地における電力の自然エネルギーの利用を進めたりすべきではないか。

水道事業会計

答 検診回数の見直し、自然エネルギーの利用について、今後、状況を見ながら検討していく。

意見 水道料金を改定する場合は、年度当初から行うように。また、早めの情報と計画を示すように。

